

## 令和5年度沖縄県立高等学校入学定員について

県立学校教育課

### 1 概要

令和5年度沖縄県立高等学校入学定員については、沖縄県教育委員会の議決事項及び教育長に委任する事項等に関する規則（平成27年沖縄県教育委員会規則第2号）第4条第1項第5号の規定に基づき、令和4年7月14日に教育長の専決により処理したため、同規則第6条第1項の規定により、教育委員会に報告する。

### 2 令和5年度沖縄県立高等学校入学定員の概要

本県における高等学校入学定員は毎年、中学3年生の在籍数の増減を加味しながら定員を決定している。令和5年度の定員については、令和4年度に比べ、中学3年生の在籍数が増えるものの、広域通信制への進学者等を考慮し、那覇地区の2クラス減とした。

#### (1) 入学定員及び学級数内訳（全日制・定時制 合計）

年度		普通科	農業科	工業科	情報科	商業科	水産科	家庭科	福祉科	総合学科	その他の 専門学科	計
令和4年度	学級数	210	24	43	3	39	3	5	2	15	28	372
	定員	8,400	960	1,720	120	1,560	120	200	80	600	1,120	14,880
令和5年度	学級数	210	24	42	3	38	3	5	2	15	28	370
	定員	8,400	960	1,680	120	1,520	120	200	80	600	1,120	14,800
増減	学級数	0	0	△1	0	△1	0	0	0	0	0	△2
	定員	0	0	△40	0	△40	0	0	0	0	0	△80

※△は減を示す。

各年度入試の生徒数	
R04	16,365人
R05	16,522人
増減	157人

	普通・専門・総合学科の割合		
	普通	専門	総合
R04	63.98%	31.99%	4.03%
R05	64.32%	31.62%	4.05%

※令和6年 16,829人（見込み）

(2) 次の県立高等学校3校において、入学定員の変更を実施する。

① 次の2校において、入学定員を減ずる。

学校名	学科名 <small>下線は学科改編予定</small>	新	旧	理由
那覇工業	(全) 機械科	1	2	那覇地区の空定員の解消を図る。
那覇商業	(全) 商業科	5	4	大規模校の適正化を図る。会計科は募集停止し、商業科へ統合する。  
	(全) 会計科	-	2	

② 次の1校において、学科改編等による入学定員の変更を行う。

学校名	学科名 <small>下線は学科改編予定</small>	新	旧	理由
浦添工業	(全) 建築科	1	-	次の学科の改編による。同校内での定員増減はなし。  
	(全) インテリア科	1	2	

学校ごとの入学定員については、別添資料参照

(3) その他

那覇商業高等学校定時制課程は令和6年度から募集停止とする。

また、那覇商業高等学校定時制課程は令和9年度までに泊高等学校に統合し、在籍する生徒は泊高等学校へ通学することを予定している。

# 令和5年度沖縄県立高等学校入学定員

## 1 全日制課程及び定時制課程

学校名	課程・学科	学級数	定員
辺土名	全普通 自然環境	1	40
		1	40
北山	全普通 理数	2	80
		1	40
本部	全普通	2	80
名護	全普通 フロンティア	6	240
		2	80
宜野座	全普通	3	120
石川	全普通	4	160
前原	全普通	8	320
具志川	全普通	6	240
与勝	全普通	4	160
読谷	全普通	8	320
嘉手納	全総合学科	5	200
美里	全普通	5	200
コザ	全普通 定商業	9	360
		1	40
球陽	全理数 国際英語	5	200
		2	80
北中城	全普通	7	280
北谷	全普通	7	280
普天間	全普通	9	360
宜野湾	全普通	6	240
西原	全普通	8	320

学校名	課程・学科	学級数	定員
陽明	全総合学科	6	240
浦添	全普通	9	360
那覇国際	全普通 国際	8	320
		1	40
泊	定普通 午前部 夜間部	3	120
		1	40
那覇	全普通	10	400
首里	全普通 染織デザイン	9	360
		1	40
首里東	全普通	6	240
真和志	全普通 みらい福祉	4	160
		1	40
小禄	全普通	9	360
那覇西	全普通 国際人 体育	6	240
		2	80
		1	40
豊見城	全普通	8	320
豊見城南	全普通	4	160
開邦	全学術探 究芸術	5	200
		1	40
南風原	全普通	8	320
向陽	全普通 理数 国際文	2	80
		2	80
		2	80
知念	全普通	8	320
糸満	全普通	8	320

学 校 名	課 程・学 科	学級数	定 員
久 米 島	全 普 通 園 芸	2	80
		1	40
宮 古	全 普 通 文 理 探 究	4	160
		2	80
八 重 山	全 普 通	6	240
北 部 農 林	全 熱 帯 農 業 園 芸 工 学 食 品 科 学 林 業 緑 地 生 活 科 学 定 農 業	1	40
		1	40
		1	40
		1	40
		1	40
		1	40
中 部 農 林	全 熱 帯 資 源 食 品 科 学 園 芸 科 学 造 園 福 祉 定 農 業	1	40
		1	40
		1	40
		1	40
		1	40
南 部 農 林	全 食 料 生 産 生 物 資 源 食 品 加 工 環 境 創 造 生 活 デ ザ イン	1	40
		1	40
		1	40
		1	40
		1	40
宮 古 総 合 実 業	全 食 と 環 境 海 洋 科 学 生 物 生 産 生 活 福 祉 商 業	1	40
		1	40
		1	40
		1	40
		1	40
八 重 山 農 林	全 アグリフード グリーライフ フードプロデュース ライフスキル	1	40
		1	40
		1	40
		1	40
名 護 商 工	全 工 業 技 術 建 築 総 合 情 報 商 業 地 域 産 業	1	40
		1	40
		1	40
		1	40
		1	40

学 校 名	課 程・学 科	学級数	定 員
美 里 工 業	全 機 械 電 気 建 築 設 備 工 業 調 理	2	80
		2	80
		1	40
		1	40
		1	40
美 来 工 科	全 機 械 シ ス テ ム 自 動 車 工 学 電 子 シ ス テ ム 土 木 工 学 科 I T シ ス テ ム コ ン プ ュ ー タ デ ザ イン	2	80
		1	40
		2	80
		1	40
		1	40
浦 添 工 業	全 情 報 技 術 建 築* インテリア* デ ザ イン 調 理	2	80
		1	40
		1	40
		2	80
		1	40
那 覇 工 業	全 機 械 自 動 車 電 気 グ ラ フ ィ ッ ク ア ー ツ 服 飾 デ ザ イン 定 機 械 電 気	1	40
		1	40
		2	80
		1	40
		1	40
		1	40
沖 縄 工 業	全 電 子 機 械 情 報 電 子 建 築 土 木 工 業 化 学 生 活 情 報	2	80
		2	80
		1	40
		1	40
		1	40
		1	40
南 部 工 業	全 機 械 電 気 建 築 設 備	1	40
		1	40
宮 古 工 業	全 自 動 車 機 械 シ ス テ ム 電 気 情 報 生 活 情 報	1	40
		1	40
		1	40

学 校 名	課 程・学 科	学級数	定 員
八重山商工	全 商 業	2	80
	機 械 電 気	1	40
	情 報 技 術	1	40
	定 商 業	1	40
具志川商業	全 リゾート観光	1	40
	オフィスビジネス	1	40
	ビジネスメディア	1	40
	情報システム	2	80
中部商業	全 総合ビジネス	3	120
	情報ビジネス	2	80
	国際ビジネス	1	40
	生涯スポーツ	1	40
浦添商業	全 企業システム	4	160
	国際観光	2	80
	ITビジネス	1	40
那覇商業	全 <u>商 業*</u>	<u>5</u>	<u>200</u>
	情報処理	2	80
	国際経済	1	40
	定 商 業	1	40
南部商業	全 流通クリエイト	1	40
	オフィスクリエイト	1	40
	デジタルクリエイト	1	40
	観光クリエイト	1	40
沖縄水産	全 海洋技術	1	40
	海洋サイエンス	1	40
	総合学科	4	160
	全日制課程	359	14,360
	定時制課程	11	440
	合 計	370	14,800

(注1) 表中「全」は全日制課程、「定」は定時制課程をいう。

(注2) 与勝高等学校、球陽高等学校、開邦高等学校の定員には、併設型中学校（与勝緑が丘中学校約80人、球陽中学校約80人、開邦中学校約80人）からの入学予定者を含む。

(注3) 表中の下線は定員等の変更

(注4) 表中の\*は学科改編予定

(浦添工業高等学校・那覇商業高等学校)

## 2 通信制課程

学 校 名	学 科	学級数	定 員
泊	普 通	—	250
宜野湾	普 通	—	80

(注6) 泊高等学校、宜野湾高等学校（通信制課程）の定員には、転・編入学等の入学予定者を含む。

## 3 専攻科（全日制）

学 校 名	学 科	学級数	定 員
沖縄水産	漁 業	1	10
	機 関	1	10
	無 線 通 信	1	15